

下長磯町ラウンドアバウトについて

ラウンドアバウトとは

- ラウンドアバウトは、信号の無い環状交差点のことで、交差点の中央に円形の島（中央島）があり、車両は交差点に徐行で進入し、左折して交差点内を時計回り（右回り）で走行します。
- 長所としては、信号による待ち時間がなく、交通の流れがスムーズになることや、出会い頭による重大な事故の発生リスクを抑える効果も期待されています。



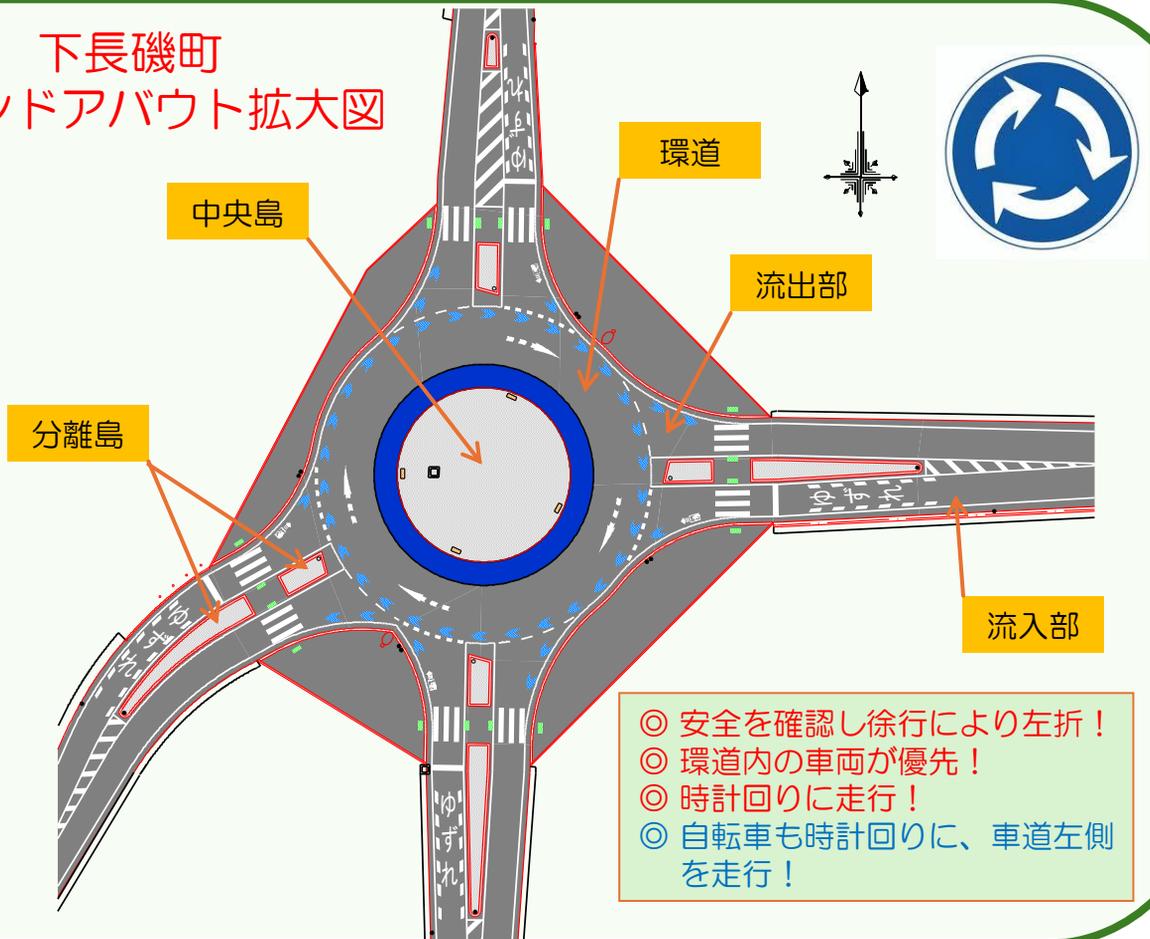
規制標識
「環状の交差点における右回り通行」

下長磯町ラウンドアバウト位置図



ラウンドアバウトの通行方法

下長磯町 ラウンドアバウト拡大図



1. 自動車の通行方法

- 安全確認をしてから、徐行により左折し交差点に進入します。
- 交差点に進入しようとするときに、環道内に車両がいる場合には環道内の車両が優先となるため、一時停止をして通行をゆずることになります。
- 交差点内に入れた車両は、一方通行の環道を時計回り（右回り）に走行し「出ようとする1つ前の出口の横を通過した時に、左ウィンカーを出し」環道から出ます。
- 環道内では、反時計回り・駐停車・バックはできません。



2. 自転車の通行方法

- 自動車と同様に安全を確認してから、徐行して交差点に進入し、環道を時計回り（右回り）に、車道左側を走行します。
- 自転車を降りて通るときは、歩行者と同様に歩道や横断歩道を通行することができます。

